



[HOME](#) [仏教](#) [仏像](#) [名所旧跡](#) [スナップ](#) [グロマコン](#) [経営コンサルタント](#)

## 【カシャリ！ ひとり旅】

### 東京北区石神井川沿いのウォーキング 2

#### 音無親水公園と石神井川

JTBパブリッシング社の「東京自然を楽しむウォーキング」を参照して、2021年3月に、北区のJR王子駅から、板橋区の都営三田線・板橋区役所前駅までの約6kmを、桜をモチーフに楽しみました。

#### 東京都北区

<http://www.city.kita.tokyo.jp/>

区のサイトによりますと北区は、下記のように紹介されています。

北区は、江戸時代から飛鳥山の桜、石神川||の滝や紅葉といった四季の変化を楽しむことができる行楽地として知られていました。現在も、これらの自然をはじめ、荒川や石神井川などの4つの河川に恵まれた緑あふれるうるおいのまちです。

JRや地下鉄、都電などが区内を走り、商店街がにぎわう便利で活気のあるまちでもあります。

令和6年には、近代日本経済の礎を築いた渋沢栄一が新一万円札の顔として登場。渋沢は、61歳から亡くなる91歳までの30年間、飛鳥山の一角を本邸として過ごし、その邸宅の一部も残り、また渋沢資料館として一般公開もされています。

北区基本構想では、将来像として、「ともに作り未来につなぐときめきのまち ～ 人と水とみどりの美しいふるさと北区」を掲げ、その実現に向けて努力しています。



面積	20.61km <sup>2</sup>
総人口	353,431人（推計人口、2021年2月1日）
人口密度	17,149人/km <sup>2</sup>
区の木	サクラ（1972年12月25日制定）
区の花	ツツジ（1972年12月25日制定）

## ■ 東京都北区王子

王子（おうじ）は、東京都北区のほぼ中央部に位置し、東北新幹線、京浜東北線などが南北に貫通し、それに並行するように国道122号（北本通り）が走っています。その通り沿いには、王子随一の繁華街があります。

昭和40年代までは、渋沢栄一で知られる旧王子製紙（過度経済力集中排除法による会社分割前の王子製紙であり現在の同名企業とは異なる）の工場や社宅が多く立ち並んでいました。

徳川8代将軍吉宗の時代から桜の名所として知られる王子ですが、日本で最初に制定された公園として知られる飛鳥山公園があります。見落とされがちなのが、桜並木の美しい石神井川を遡り旧中山道の板橋宿まで続く遊歩道です。

## ■ 金輪寺 きんりんじ

<https://www.city.kita.tokyo.jp/d-douro/bunka/koenichiran/nanushinotaki.html>

JR王子駅北口の改札を左手に出て、線路沿いの道を北方向（埼玉県大宮方面）に進んでゆきます。枝道もありますが、ほぼ北方向に直進しますと、左手に、いなり幼稚園があります。その後方に王子稲荷神社の杜が広がっています。

稲荷神社を参拝した後、さらに北に向かってまもなく左手に見えます。

地図： JTBパブリッシング社「東京・自然を楽しむウォーキング」

金輪寺



## ◇ 金輪寺

金輪寺（きんりんじ）は、東京都北区岸町一丁目にある真言宗霊雲寺派の寺院です。

明治36年（1903年）に、それまで近隣の王子神社および王子稲荷神社の別当を務め、江戸時代には徳川将軍家の御膳所にもなった、地域を代表する寺院でした。禅夷山東光院金輪寺（神仏分離令により廃寺）の支坊（塔頭）の一つであった藤本坊が、金輪寺の名を継ぎ再興しました。再興にあたっては、真言宗霊雲寺派の霊雲寺（東京・湯島）の正行和尚と地元の檀信徒の働きが大きかったこともあり、今日でもそれを受け継いでいます。

(【Wikipedia】を基に作成)



### 弘法大師像

真言宗 (しんごんしゅう) は、空海 (弘法大師) によって9世紀 (平安時代) 初頭に開かれました。

大乘仏教の宗派に属します。





